

未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖西市立日枝中学校学校だより
令和3年(2021年)5月10日

和衷共濟(わちゆうきょうざい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

のがみがわ

春季総体・吹奏楽祭を控えて

昨年度は経験したことのない大型連休を経験した1年。今年は、「第4波」ともいわれる新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。緊急事態宣言が出されている都府県では、その延長も見据えた対策が検討されています。出口の見えない暗いトンネルにでも入ったかのような日々が続いています。変異株ともいわれるウイルスの影響を受けながらも、昨年度の経験を活かしたいいわゆる「3密」の回避、あるいは、「学校の新しい生活様式」にもとづく徹底や見直しが必要な時期にもさしかかっているように思います。

今月末に控えた春季総体ならびに吹奏楽祭については、今のところいくらかの制限を受ける中でも、従来どおり開催される予定です。昨年度は、春休みの期間中にすでに全国一斉に臨時休校に入り、甲子園での春の選抜、そして高校総体と、次から次へと全国規模の大会や、それにつながる地区大会も中止となりました。現在の3年生や2年生の人たちは、ちょうど1年前悔しさを言葉に上手く言い表すことができない、そんな先輩の姿を間近で見てきたと思います。約2週間後に控えた春季総体や吹奏楽祭は、自分たちの努力してきた成果を試す場でもあります。その場さえ与えられなかった先輩方の思いも胸に、最後まで諦めることなく、日枝中学校の生徒の代表として、今自分の持っている力を100%出し切りたいと思います。

なお、当日の各競技開催については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、無観客で開催となる競技がいくつかあると聞いています。各競技専門部における開催方法については、競技毎に異なるため観戦を控えていただく競技も出てきます。とりわけ、3年生の保護者の皆様方におかれましては、最後の春の大会、コンクールとなりますが、どうか「プレイヤーズファースト(生徒選手が主役)」の精神で、ご理解ご協力いただきますようよろしくお願いします。

1年生交通安全教室を終えて

4月13日(火)の5,6校時に、甲賀警察署交通安全課、滋賀県交通安全協会の方々にお越しいただき、昨年度は実施できなかった、1年生を対象とした「交通安全教室」を実施しました。当日は、お天気も心配されましたが、何とか実地訓練(学校からサンヒルズ甲西まで)も実施できました。すでに、このお便りが届く頃、そして目にする頃には中学校生活が始まって約1ヶ月が過ぎていることとなります。ちょうど、中学校での学校生活にも慣れ始め、いい意味での心の余裕が出始めたり、逆に少しずつ「慣れ」が出始め、それが油断となって、生活そのものに「けじめや締めまり」が薄らいでくる時期でもあります。今一度、交通事故に遭わない、交通事故を起こさないためにも、交通安全教室の中でお話しがあったことを思い出しながら、日々の登下校、そして自転車を使用するとき心がけてほしいと思います。

- 自転車は「軽車両」という「車の仲間」です。交通ルールとマナーを守り安全運転に心がけること。
- 交通事故は、起こそうと思って起こす人はいません。被害にも加害にもならないことが大切。
- 見通しの悪い交差点では、必ず一旦止まって左右の確認を!(警察の方からの講評)
- 訓練が訓練で終わらないように! 常日頃からの注意や安全確認に努めること。



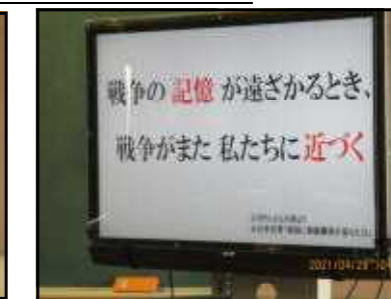
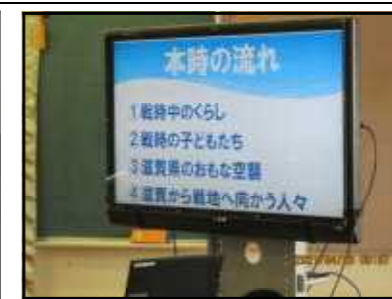
3年生平和学習を終えて

4月15日(木)と28日(水)の2回わたって、滋賀県平和祈念館の上田先生にお越しいただき1クラスずつの授業を実施していただきました。昨年度まで、中学校で先生をされていた上田先生のお話。私も一緒に聞かせていただきました。実際に滋賀県にも戦争の影響があったこと。時代を追うごとに、戦争を知らない世代が増え、戦争の悲惨さを語り継いでいく人たちが、少なくなってきたこと。また、そのことで、何が平和なのかということそのものを考えていく機会が少なくなり、日常の何気ない当たり前のことに「感謝」する心を失ってしまっていないかということに、気付かされた授業でした。

生徒の感想の中にも、『戦争を二度としない』ということ意識しながら生活していくことの大切さ。『今の日本は平和か』と聞かれて、自分に問いたただすのではなく、常に自分の心に「平和」とはと問いかけながら過ごしていくことの大切さをあらためて考える機会となりましたと記している生徒もいました。

1時間の授業の流れとしては、下写真(中央)の①戦時中の暮らし、②戦時の子どもたち、③滋賀県のおもな空襲、④滋賀から戦地に向かう人々という流れで話を聞きました。印象深かった話としては、下写真(右端)の1枚のスライドの中に記されていたことばでした。

★戦争の記憶が遠ざかる時、戦争がまた私たちに近づく★



中学校の3年間は家づくり

令和3年度がスタートして、1ヶ月あまりが過ぎました。各学年主任の先生方からは、「学年通信」を事前にお読みいただいています。1ヶ月が過ぎたそれぞれの学年の様子を通信から、そして自分の目で確かめながら実感しているような毎日です。1年前には、生徒の声が聞こえない学校で、私自身も初めての3ヶ月間という日々を過ごしました。1年前のあのとき、今までなら当たり前のように聞こえてきた生徒の声。授業中はもちろんのこと、休み時間や掃除の時間、廊下を歩きながら会話が弾む生徒の声。学校というところが、あらためて生徒あつての学校だということを感じました。あれから1年が過ぎ、今もなおコロナ禍の中、思うような学校生活が送れていない状況にはありますが、全校生徒と全教職員が今一度、何気ない普段の日常に感謝するとともに、「今何ができるか」「どのようにすれば(工夫すれば)実現可能か」ということを多くの人で知恵を出し合いながら、学校生活を過ごしていきたいと思っています。

中学校の3年間は「家を建てる」ことに置き換えると、1年生は、「基礎づくり」です。家を建てる時には、全ての基礎がしっかりしていないと頑丈な家は建てられません。土台となる基礎の部分をしっかり築いてほしいと思います。2年生は、「基礎の上に家を建てる」ことです。どのような家を建てるか。洋風、和風、あるいは平屋(2階部分がない家屋)。学級に置き換えると、どのような学級にしていこうか。言い換えると、義務教育最終学年に向けた人間関係づくりです。そして、最終学年の3年生は、「家族」です。どのような人と一緒にどのような学校生活を過ごすか。3年生にもなれば、小学校からの継続の部分や、2年生の時の人間関係づくりを踏まえると、いわば「誰と一緒にいても、ともに有意義な学校生活を送ることができる」というぐらいの生活が送れるといいです。こうして考えてみると、やはり1年生の「基礎づくり」がとても大切だということがわかります。

【5月主な行事】

- 10日(月) スマホ安全教室
- 13日(木) 生徒総会
- 14日(金) 外国籍生徒保護者会
- 20日(木)・21日(金) 春季総体・吹奏楽祭
- 27日(木) 全国学力・学習状況調査
- 27日(木)~6/2(水) 教育相談
- 28日(金) 全校集会

【6月主な行事】

- 1日(火) 衣替え(~5/31までは夏服への移行期間)
 - 10日(木)~テスト前部活動停止(~17日)
 - 17日(木) 定期テスト *給食なし
 - 18日(金) 定期テスト 避難訓練、777-ロード
- ★新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されている行事が変更・中止される場合があります。